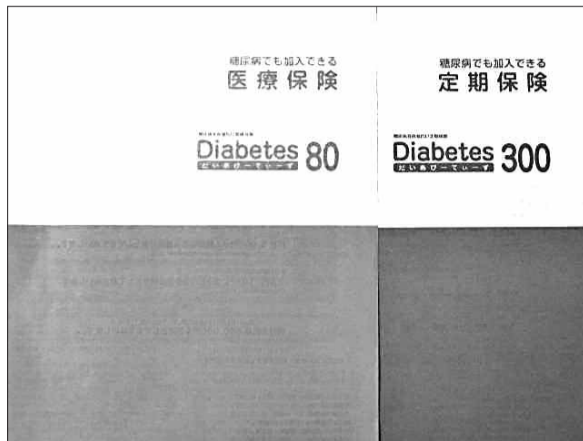


# タニタ(家庭用計測機器)と業務提携

## エクセルエイド少額短期保険

エクセルエイドの保障商品のパンフレット



エクセルエイド少額短期保険は商品の普及拡大に向けた取り組みを強化する。12月22日から、体重計や体組成計、血圧計など家庭用・業務用健康計測機器メーカー大手のタニタ(東京都板橋区、谷田千里社長)と業務提携を開始。タニタが提供している携帯型デジタル尿糖計のユーザーなどに、エクセルエイドの主力保障商品である糖尿病有病者向け医療・定期保険を案内するとともに、エクセルエイドの保障商品の既契約客にタニタの尿糖計を紹介して相互に商品の普及を図る。また、エクセルエイドが販売する二つの医療保険の加入年齢を拡大。従来、満6歳からとっていたものを0歳3カ月から加入できるようにして加入機会を増やす。6歳未満の糖尿病有病者の家族などから「加入年齢を拡大してほしい」との要望に応えるための施策として展開する。

### 加入年齢も拡大

タニタは「『はかる』を通して世界の人の健康づくりに貢献する」を企業理念に掲げる、健康をはかるリーディングカンパニー。世界に先駆けて家庭用脂肪計付きヘルスメーターや、体の組成分をはかる体組成計などを開発・提供しているほか、健康で豊かな生活づくりに向けた社会貢献活動も実施している。

### 保障商品と尿糖計を相互に案内

エクセルエイドの保障商品の普及拡大を図ることにも、糖尿病の管理に有効なツールと考えられており、タニタは尿糖計を活用した尿糖自己測定(ユーチェック)サイクルを推進している。一方、エクセルエイドは企業理念に「国民の健康増進と保持」を掲げており、タニタの理念と方向性が一致。今回の提携は両社が協力して糖尿病有病者や予備軍の健康な家族向け普通医療保険(Diabetes Care)の加入年齢を従来0歳3カ月からとする。エクセルエイドの糖尿病有病者向け保障商品は、1型、2型、特別原因の糖尿病を問わずに加入できることも特徴の一つ。小児期のウイルス感染でインスリンを体内で生成することができなくなる1型は毎日3〜4回のインスリン投与を一生続けなくてはならず、運動療法や食事療法で体質を改善できる2型とは原因や治療の考え方が大きく異なり、治療費も約2倍掛かる。今回、加入年齢を拡大することで6歳未満の1型糖尿病の子どもと家族を積極的に支援していく。



携帯型デジタル尿糖計

加入年齢の拡大については、提供している糖尿病有病者向け医療保険(Diabetes Care)と糖尿病有病者を支える健康な家族向け普通医療保険(Diabetes Care)の加入年齢を従来0歳3カ月からとする。エクセルエイドの糖尿病有病者向け保障商品は、1型、2型、特別原因の糖尿病を問わずに加入できることも特徴の一つ。小児期のウイルス感染でインスリンを体内で生成することができなくなる1型は毎日3〜4回のインスリン投与を一生続けなくてはならず、運動療法や食事療法で体質を改善できる2型とは原因や治療の考え方が大きく異なり、治療費も約2倍掛かる。今回、加入年齢を拡大することで6歳未満の1型糖尿病の子どもと家族を積極的に支援していく。

エクセルエイドの09年11月時点の保有契約件数は約3600件で、07年7月の営業開始から着実に伸展。代理店数は492店、募集人は2411人で、47都道府県すべてに販売網を構築した。また、付帯サービスとして、一次予防(発症予防)、二次予防(合併症併発予防)、三次予防(合併症進展阻止)を推進するヘルスサポート・健康情報を提供。今年8月からは北里大学の監修で被保険者ごとに健康状態を分析して健康管理・改善のポイントを案内する「あなたのための健康アドバイス」も開始した。和氏は「糖尿病有病者に対する保障の提供と、予防知識の啓発の両面から支援を続けていく」と強調している。